

令和２年度第３回国府地域振興会議

日時：令和２年８月２８日（金） １３：３０ ～

場所：国府町コミュニティセンター

３・４研修室（２階）

次 第

１ 開 会

２ 会長あいさつ

３ 協議事項

（１）地域特定課題について

①県道３１号線（鳥取国府岩美線）の十王峠バイパス整備事業の促進

…… 資料１

②地域ごとにおける防災倉庫の設置

…… 資料２

（２）国府・福部両地域連携による地域活性化の取組みの検討について

…… 資料３

４ その他

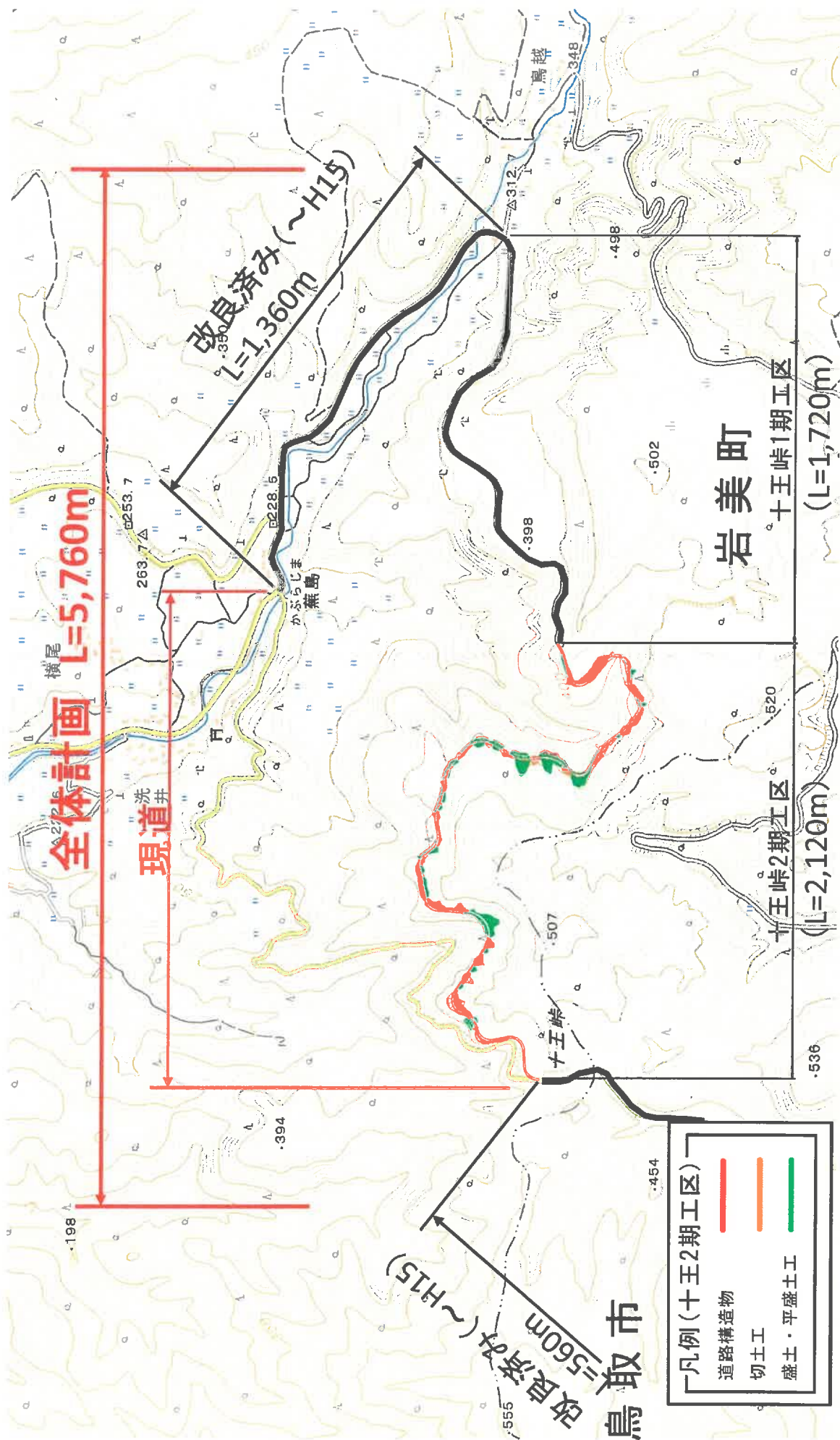
５ 閉 会

地域特定課題提案に対する現状

提案委員	横山 璋也 委員
課題名	県道 3 1 号線（鳥取国府岩美線）の十王峠バイパス整備事業の促進
提案理由	国内版インバウンドの位置付け（観光道路）としたい。
課題の内容	県道規格の道路でありながら、道路幅員が狭く車両同士のすれ違いもままならない。

県道 3 1 号線（鳥取国府岩美線）の十王峠バイパス整備事業

概 況	○県道 3 1 号線（鳥取国府岩美線）の十王峠バイパス整備事業 【国府町～雨滝～十王峠～岩美町燕島】 地域間において交通の難所となっている箇所の道路整備を行い、交通の円滑化を図るとともに県内の主要観光地へのアクセスの向上を図り、活力ある地域づくりのための基盤整備を図る。
整備状況	○県道 3 1 号線（鳥取国府岩美線）の十王峠バイパス整備事業（H8～R4）[当初見込み] ◆全体計画 [L=5,760m.W=4.0m（5.0m）] ・改良済・供用開始済区間（L=1,920m）（～H15） ・改良済・未供用開始区間（L=1,720m）[十王峠 1 期工区（岩美町側）] ・現在改良工事実施中区間（L=2,120m）[十王峠 2 期工区（国府町側）] ※冬期間中に施工ができないため施工進捗がはかれないことや現地状況による事業費増等の状況により、完了予定年度を大きく延伸する見込み。
今後の方針	市としては、事業の早期完成について引き続き県に要望していく。



地域特定課題提案に対する現状

提案委員	田中 道春 委員
課題名	地域ごとにおける防災倉庫の設置
提案理由	近年における自然災害は、驚くべき状況にあるといえる。いつ、どこで起こってもおかしくない状況である。大災害から生命・財産を守る物資を確実に備蓄できるのが「防災倉庫」である。 防災倉庫で地域防災力を向上させ、災害にそなえたい。
課題の内容	防災倉庫といってもさまざまに分けられる。 地域にとつて何が最も必要とされ、それがどう活用されるかということである。さらには設置場所をどこにするか、また災害の種類によつてどのような設備が必要か等々多くの課題となることを考えた上で設置しなければならぬ。 またそれにも増して大切なことは、それぞれの地域ごとの防災訓練の徹底が大切なことである。

国府町総合支所管内における現状

概 況	防災倉庫は災害時の救援活動に必要な物資・資機材などを保管する地域防災の備えとして大変重要な施設である。また、自助・共助の観点から、自主防災活動に必要な資機材を格納、保管するうえでも必要な施設と言える。 本市においては「鳥取市地域防災計画」において、防災倉庫の整備方針や自主防災活動の促進について定め、整備に取り組んでいす。 【鳥取市の防災倉庫の状況】 (1) 市管理防災（備蓄）倉庫…公的備蓄として災害時に住民への救援活動に必要な物資・資機材を備蓄する。 ① 拠点備蓄倉庫：本庁舎敷地内及び各総合支所内に発災から1日分の食糧、救援活動に必要な物資・資機材を備蓄。 ② 備蓄倉庫：市公共施設（学校、大型施設など）に、避難所開設に必要な物資の一部を保管。 (2) 自主防災会（町内会等）管理の倉庫…地域の自主防災活動、訓練等に必要な資機材、物資を保管。
-----	---

本市の取り組み状況	【自主防災組織管理の防災倉庫の整備助成制度】 (1) 鳥取市自主防災会地域防災力強化補助金…地域防災力の充実・強化を図るため、災害時に必要な防災資機材等の整備補助や防災活動の支援を行う。 ① 補助事業対象者…鳥取市内の自主防災会 ② 補助事業内容…災害時に必要な防災資機材の整備 ③ 補助率 10/10 ④ 補助金の限度額…世帯数に応じた基本割 (50,000円～110,000円) + 世帯数×300円 ⑤ 補助対象期間 平成30年度 ～ 令和2年度 (2) 自主防災会への助成制度…鳥取市自主防災会連合会が自主防災会の育成と防災体制の充実を図るため、各助成を行う。 1) 町内自主防災会への助成 ① 結成時助成 … 新規結成時に一時金 (10,000円+世帯数×100円) ② 結成時器具助成 … 新規結成時に消火器具一式助成 ③ 活動助成 … 年2回防災訓練実施した場合 20,000円助成 ④ 消火器購入・詰替え助成 … 自主防災会所有等消火器詰替え助成 (1,000円/本) ⑤ ホース格納箱整備助成 … 格納箱 (市助成分) 更新時に10,000円助成。 ⑥ 消防用小柄ポンプ更新・修繕費助成 … 更新：上限100,000円、修繕1/2 2) 地区自主防災会連絡協議会への助成 ① 地区防災訓練補助金 … 20,000円+参加自主防災会に応じた額
今後の方針	○ 災害時に住民への救援活動を迅速的確に対応できる体制づくりに引き続き取り組む。 ○ 防災関係機関のみならず、自主防災組織や事業所等も加わった地域ぐるみの自主防災体制を確立することが重要であり、防災活動を支援し、地域防災力の向上に努める。 ○ 地域での防災倉庫については、様々な助成制度も活用して地域主体での設置をすすめる。

国府・福部両地域連携による地域活性化の取組みの検討について

1 協議の経過

◆令和元年度第8回国府地域振興会議（令和2年2月18日）

【提示された意見】

- 旧美敷水源地水道施設で福部の特産品を紹介・販売する。
- 国府・福部両地域に共通する要素であるジオパークを活用した企画を考える。

◆令和2年度第2回国府地域振興会議（令和2年7月30日）

岩美広域農道現地確認

【提示された意見】

- 「岩美広域農道」を表示する道路標識を、もっと分かりやすいものにする。

◆令和2年度第3回国府地域振興会議

2 第1回岩美広域農道沿線自治体関係者会議（令和2年6月23日）について

旧岩美郡3町で集まって情報交換し、岩美広域農道を活用した地域振興を検討する場として開催。

今後にも必要に応じて協議を行い、取組みを進めていく。地域振興会議には取組みの進捗に応じて説明し、意見を伺う。

【協議内容】

- 道路を知ってもらう方策
- 既存イベントの相互参加など

【提示された意見】

- 各町の観光スポットや史跡を掲載したロードマップを作成し、道の駅などの施設やイベント等で配布して、広域農道の周知を図る。
- 広域農道の案内看板について、増設等を検討する。

3 今後の地域振興会議での協議について

次回の東部地区合同会議（10月）では、まずこれまでに国府・福部両振興会議で提示された意見をもとに振興策について意見交換を行い、次いで岩美広域農道沿線自治体関係者会議から提出されるロードマップ案について協議する。